

| プロトコール名 | | 1クールの日数 | 放射線治療 |
|-------------------------|---|---------|---------|
| 肺癌(小細胞)Atezolizumab維持療法 | | 21日 | ■なし □あり |
| 投与日 | 薬品名(※赤字は抗がん薬) | | |
| day1 | ① 生理食塩水 50mL プライミング用 ② 生理食塩水 250mL+テセントリク 1200mg 問題無ければ2回目以降は30分に短縮可 0.2又は0.22µmのインラインフィルター使用 ③ 生理食塩水 50mL フラッシュ用 | | |
| コメント | CBDCA+VP-16+Atezo併用療法を4コース実施後に移行。 | | |

| プロトコールに関する解説 |
|--|
| <p>全身状態の良い進展型小細胞癌の方に対し、カルボプラチンとエトポシドにPD-L1阻害剤であるアテゾリズマブを加えた3剤併用療法を行い、終了後にアテゾリズマブ単剤での維持療法を行うと、アテゾリズマブを使用しない治療(カルボプラチンとエトポシド併用療法)と比較して全生存期間(12.3カ月 vs 10.3カ月, HR 0.70, 95%CI:0.54-0.91, P=0.007)及び、無増悪生存期間(5.2カ月 vs 4.3カ月, HR 0.77, 95%CI:0.62-0.96, P=0.02)の有意な延長を認めました。ただしアテゾリズマブを追加すると免疫関連有害事象が増加するため注意が必要です。</p> |